

～～第7673回～～

比丘尼城趾

～H27. 5. 17～

西三河の比丘尼城趾(びくにじょうし)と吉祥山(きちじょうさん)を訪ねる。藤枝をマイクロバスで6:30に出発(18名)。新東名を浜松いなさICで下り、新城市中宇利で8:17下車する。世界桜の園Pから登る。桜の園は種類が多いものやや荒廃気味だが、シライトソウが咲き誇っている。中腹の四阿屋からは、なだらかな富士山型の吉祥山やひととき高い本宮山の眺めがよい。比丘尼城趾は標識がなければ見落としてしまう。しばらく林道を歩き、雨生山(うぶさん)への登山口へ入る。山頂手前の展望台は多くの登山者で賑わっていた。南に猪鼻湖、北に奥三河の山々が連なる。雨生山を経て宇利峠に下山する。急な下りが続く。結局、キンランは数株を見かけたが、花は終わっていた。地元グループの話では、盗掘等を防ぐため静岡県側(三ヶ日)からの登山道は標識を撤去してあるとのこと。宇利峠でバスに乗り、豊橋市民ふれあいの森休憩所で昼食をとる。先程眺めた吉祥山に向けバスで移動し、ゴルフ場脇の林道から登る。緩い登りが続き、最後の急坂を登ると視界が開け山頂に出る。眺望を楽しんでから、昼食休憩をしたふれあいの森Pに下山する。帰りに賀茂神社(しょうぶ園)に寄るものの、ハナショウブはまだ咲き始め。神社では小学生くらいの子供達が流鏝馬の練習をしていた。豊川ICから東名に乗り、藤枝駅着17:00。

コースタイム:世界桜の園P 825…比丘尼城趾 905…雨生山 1030…宇利峠 1120=市民ふれあいの森 1135-1215=新城 CC1230…吉祥山 1305…市民ふれあいの森 P 1417

藤枝ゆ記